



# swimy innovation

## 発明の創出～権利化まで知財部員の理想の業務を生成AIが業務フローに沿ってサポート

### お困りごと

- ・ アイデアを発明提案書に起案することや従来技術の調査が手間
- ・ 発明提案書から特許性判断を行うのが大変
- ・ 中間対応時に補正案と同時に他社技術や自社ポートフォリオを考慮するのが大変
- ・ 発明創出から権利化までサポートするツールの切り替えが手間

### 知財業務に最適化した支援DXツール:swimy innovationで解決



生成AI  
発明提案書

・ 発明創出～権利化全ての業務で生成AIサポート ・ ONEシステムで知財業務が行える



### Point①: 発明の創出 生成AI機能例: 発明提案書作成

#### 発明の創出

#### 発明提案書作成支援

- ・ アイデア概要を入れるだけで生成AIが発明提案書を作成
- ・ 従来技術文献候補も自動提示
- ・ 図を入れるだけでアイデア概要を入力できる



#### 出願手続き

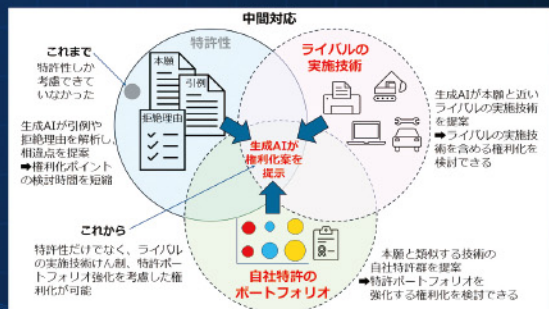
### Point②: 権利化対応 生成AI機能例: 中間対応時検討サポート

#### 中間対応

#### より最適な権利化案を!

- ・ 引例や拒絶理由を解析し、相違点を提案 → 検討時間の短縮
- ・ 本願と近い他社の実施技術を情報から抽出 → けん制を考慮
- ・ 本願と類似する技術の自社特許群を提案 → 特許ポートフォリオの視点

★ 特許性だけでなく、他社実施技術けん制、自社ポートフォリオ強化を考慮した権利化検討をサポート



#### 権利化

### Point③: 発明創出から権利化までONEシステムで実施可能



# swimyLandScape

## 開発者の知財情報活用を生成AIがサポート

### お困りごと

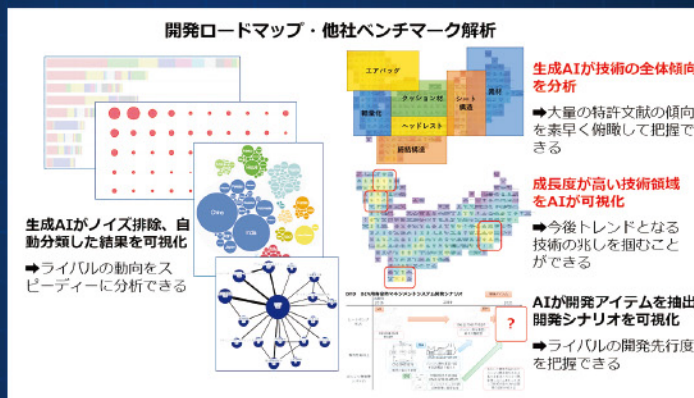
- ・ 業界の全体観、自社のポジション、競合のポジションを把握できていない
- ・ 他社の技術動向を俯瞰して把握したい
- ・ 多種多様な情報の可視化が大変
- ・ 網羅的な調査をするのに開発担当者の工数大

### 知財業務に最適化した支援DXツール:swimy LandScapeで解決

#### 活用事例①

#### Point①:活用事例:開発ロードマップ・他社ベンチマーク解析

- ・ データリストの読み込みはもちろん、調査からも可能に！特許要約も自動作成
- ・ 政策、リリース情報、技術レポート、論文、特許などを調査・定量分析し、開発シナリオなどの他社ベンチマーク情報をビジュアル化まで生成AIを活用し自動化
- ・ 同じプラットフォーム上でチームで特許の内容を精読可能！



#### 活用事例②

#### Point②:活用事例:侵害予防調査

- ・ 調査観点到合致しないノイズ特許文献を自動排除
- ・ 開発アイテムごとに特許文献を自動分類可能
- ・ 開発と知財がリアルタイムに情報共有可能、マウス操作だけで結果入力可能
- ・ 生成AIが技術内容を翻訳、要約も⇒内容理解がスムーズに！ ・ 分析結果も簡単にビジュアル化



- ・ 開発と知財がリアルタイムに情報共有  
 ⇒リスク対応のフォローが容易
- ・ マウス操作だけで結果入力  
 ⇒開発担当者の負担を軽減できる

- ・ 生成AIが技術内容を翻訳、要約  
 ⇒ポイントや具体的な内容を理解できる
- ・ 生成AIで分析した結果を可視化  
 ⇒進捗状況の把握が容易

